



## 11月23日は 「小ねぎ記念日」

小ねぎの主産5県（JA全農みやぎ、高知県園芸連、JA全農ふくれん、JA全農おおいた、JAグループ佐賀）で組織する『小ねぎ主産県協議会』が制定。国産小ねぎの販売促進のシンボル的な日です。日付は、この日が「勤労感謝の日」であり、「ねぎ」らしい日」に通じることから由来しています。さらに消費を振興する為に、毎月23日は「国産小ねぎ消費拡大の日」として制定されました。

### 小ねぎは一年中お役に立ちます。

料理に彩りや香りを添え、食欲を増進させる「小ねぎ」は季節によって栽培方法や土づくりを工夫し、一年中安心して食べられるように育てています。

#### 小ねぎの上手な選び方

葉の緑が鮮やかで緑の部分が長く、まっすぐ伸びているものを選びましょう。葉には「ハリとツヤ」があり、茎は柔らかいものが味が良いと言われています。



#### 小ねぎの保存法

乾燥を防ぐ為に新聞紙で包み、冷蔵庫の野菜室などの冷暗所に根を下にして立てて保存します。



#### ねぎの栄養

ねぎにはビタミンA、C、カルシウム、βカロチンなどが含まれています。また、「おいの素」アリシンが含まれています。アリシンはビタミンB1の吸収を助けてくれるので、ビタミンB1を多く含む食品と合わせると効果大。また、アリシンには血行をよくし、疲労物質である乳酸を分解する作用があるので、肩こりや疲労回復にも効きます。



料理の味と彩りに大活躍!!



# 小ねぎレシピ

イユイユ

小ねぎ主産県協議会

JA 全農みやぎ

高知県園芸連

JA 全農ふくれん

JA 全農おおいた

JAグループ佐賀



## 宮城「仙台小ねぎ」「スリムねぎ」 納豆ヘルシー春巻

### 材料

小ねぎ ..... 1/2束  
春巻の皮 ..... 適量  
納豆(ひきわり) ..... 70g  
ちりめんじやこ ..... 30g  
塩 ..... 少々

### 作り方

- ①小ねぎを10cm位に切る。
- ②人参をみじん切りにして、塩ゆでにする。
- ③納豆に塩を入れて混ぜる。
- ④春巻きの皮をひろげ、①～③の具をのせ、その上にじやこを乗せて巻く。
- ⑤包んだ春巻を油で揚げる。

## 小ねぎ主産県協議会

「うまいに  
一夜!」



## 高知「やっこねぎ」 なめたけ和え

### 材料

やっこねぎ ..... 2束(200g)  
なめたけ(調理済びん詰め) ..... 80g

### 作り方

- ①やっこねぎは根を切り落として2～3センチの長さに切る。
  - ②①を熱湯でさっと茹でて、冷水にとり、水気を絞る。
  - ③②をボウルに入れ、なめたけを汁ごと加えて全体に和え混ぜる。
- ※好みで削りかつおや半ずりの白ごまをふって、お召し上がりください。



## 福岡「博多方能ねぎ」 カリカリ巾着

### 材料

博多方能ねぎ ..... 1束  
油揚げ ..... 3枚  
こしょう ..... 少々  
(A)  
マヨネーズ ..... 大さじ2と1/2  
しょうゆ ..... 小さじ2/3

### 作り方

- ①博多方能ねぎは小口に切り、Aと合わせる。
- ②油揚げを半分に切り、口を開いて袋状にする。
- ③②に①を1/6づつ詰め、口を楊枝で止める。テフロン加工のフライパンで両面を弱火で香ばしく焼き、皿に盛り、こしょうをふる。



## 佐賀 「伊万里こねぎ」「うまがねぎ」 「佐賀グリーンこねぎ」 こねぎサラダ

### 材料

小ねぎ ..... 1束  
カニカマボコ ..... 1本  
シラス干し ..... 適量  
シーチキン ..... 1缶  
マヨネーズ ..... 大さじ2杯  
パブリカ赤・黄(色どり用) ..... 各1/4カット

### 作り方

- ①小ねぎは斜めに細く切る
- ②ヌメリとネギの辛味を取る為に冷水に浸す。
- ③シラス干しはカラ炒りをする。
- ④マヨネーズで混ぜる
- ⑤色どりにパブリカを添える



## 大分 「大分味一ねぎ」 ねぎ焼き

### 材料

味一ねぎ ..... 4束(400g)  
小麦粉 ..... 150g  
卵 ..... 4個  
豚ばら肉 ..... 20g  
水 ..... 適量  
だし汁・サラダ油 ..... 少々  
紅生姜・揚げ玉 ..... 少々  
かつお節・マヨネーズ ..... 少々

### 作り方

- ①味一ねぎを5mm～1cmの小口切りにする。
- ②小麦粉に卵とだし汁を適量加えて生地を作る。
- ③フライパンに油をひき、生地をクレープ状に広げる。(焦げないように、薄くのはず。お玉一杯分が目安。)
- ④①のねぎをたっぷりと生地の上にのせて、つなぎの生地をその上に軽くかける。
- ⑤コテでひっくり返して軽く押さえ、しばらく焼いたら再びひっくり返す。
- ⑥最後に醤油をサッとひとかけして、かつお節・マヨネーズをかければ出来上がり!